

2012 電波伝搬実験

JJ1SXA/池

近年まれな、絶好の移動日和となった 240 グループの電波伝搬実験、今年も昨年に続き 0 エリアに移動しましたが、結果は余り芳しくありませんでした。

前日土曜日朝出発し、現地のロケハンを兼ね、山の上で昼食をと、おにぎり持参です、中央高速は、若干渋滞の予報が出ていましたが、予定の時間に大幅に遅れずに談合坂サービスエリアに到着しました、好天のせいか駐車場は混雑していました。

その後は、まあまあ順調なドライブで、諏訪湖サービスエリアで最後の休憩を取り、岡谷ジャンクションから長野自動車道に入り、真っ直ぐ高ボッチ山に登るなら、岡谷インターチェンジで降りて、20 号線から高ボッチスカイライン経由ですが、今回は次の塩尻インターチェンジまで足を伸ばし、宿泊の崖の湯温泉のホテルを見て、そこから現地までどのくらい時間がかかるかを測りました。

ホテルからは、約 15~20 分あれば楽勝というのを確認しました、初めての現地ですが、ぱっと目に入ったのは、NHK の中継アンテナ、ロケーションは良いぞと喝采です。

無線のワッチを始めると、0 エリアの局同士のラグチュウが 59 で入感、ダイヤルを回すと 1 エリアの局が 51、更に下へ回すと JR6 の局が入感、イースポが開いているようです、無線はそのくらいで後まわしにして、周囲の景色を満喫、お昼にしました。

駐車場から見る北アルプスの大パノラマは見飽きません、また折角なので、高ボッチ山の山頂まで登りました、勿論徒歩です。(標高差 22 メートル)

当日の朝、ホテルの朝食を済ませ、現地へ向かいましたが、運用予定の駐車場より手前で、いきなり UPE/篠原 OM の声がメリット 5 で飛び込んできて、ご挨拶。

いざ本番の時間、キー局が聞こえませんが、がっかりです、そんな時、小諸市高峰高原に移動している JR1UBR モービル局からコールがありレポート交換、伝播実験の事を手短かに説明、時間があるのでワッチします、聞こえたらコールしますということでした。

そうしている時(9時一寸過ぎ)JA9EBS/谷原 OM が声を出したので QSO、今現着したばかりと言うことで、しばらくワッチするもどこも良く聞こえないと言う話でした。

篠原 OM の QSP・サポートがあるも、他の局との QSO はできずじまいでした。

ただ残念なのは、少し時間が経った頃、QSB があるもののキー局斉藤 OM の声がメリット 5 で入感、ブレークのタイミングを図っていると、落ち込んでしまうという状態でした、QSB は 10 分周期位で、上がったたり下がったりを繰り返していました。

そうこうしている内、日曜日と言うことで自家用車がどんどん来て、例のドアロックのノイズが入り出し、1 台だけの時は少し離れて何とかかなりましたが、2 台、3 台と増え、ピッポピッポの大合唱、どうにもならないので、リタイヤすることになりました。

今回の移動場所は、過去に、JJ1RPJ/龍沢 OM、塩尻市の JJ0KJQ/谷元 OM が実験に参加していますが、それほど多くの局と QSO できていないことは承知で移動したのですが、それにしても一寸情け無い結果でした。

帰路は、岡谷に向かい山を下りる経路を選びましたが、走り始めて間もなく道路脇の空き地で移動運用している局を発見、立ち寄ってアイボールしました。

ポールが2本立っており、車も2台あったので、数局の方がいると思ったのですが、何と1組のご夫婦、JA0・・・の OM さんと、JK2・・・の XYL さんで、CQWW コンテストに参戦中でした、OM さんの、大型のワンボックスの後部座席部分を改造したシャックを覗くと、机上には HF の高級機、VU も高級機、パソコンにローテーターのインジケータ、立派な固定のシャックに引けを取らない有様、圧倒されました、車内照明は、いたる所に配置し、スイッチがケースで、中央とか右上とか左下等きれいに整理されていて、これも驚きでした。

更に驚いたのは XYL さんの車にも立派なシャックがあり、普段は別々に移動とのことでした、XYL さんは、結構あちこち移動し、全長 12m のポールを上げるとのことで、HF の大型アンテナは滑車を使うと言うことでしたが、それにしても 12m のポールを一人で上げるというのには驚きです。

最初の挨拶の時コールサインは聞いていたのですが、いい加減の聞き方だったので気付かなかったのですが、CQ test de JK2・・・の CW が流れてきて、はっと気付きました、このコール聞き覚えがあるぞ、QSO したことがある気がするぞと…私の言葉で、早速 OM さんがハムログで検索、間違いなく QSO していますと言うことで、ますますアイボールも盛り上がりました、ご夫婦共々 CW 好きとあっては、尚更のことでした。

今日のように夫婦一緒に移動することはまれですと言っていました、一緒に移動すると QRM で QSO が思うようにいかないと言うのが理由と聞き納得。

話は尽きなかったのですが、コンテストの邪魔にもなることでしょうと、名残を惜しんでサヨナラ。

岡谷に下りて、諏訪湖に立ち寄り、後は中央高速で一路立川向けになりましたが、双葉のサービスエリアで休憩、一寸長時間だったが、入る時は流れていたのに、出口から本線に合流する所から渋滞、これでは小仏トンネルを抜けるのは何時になることやらと心配しましたが、まあまあ時間で無事自宅に帰りました。

例年通り？ 伝播実験はあまりつながらずでがっかりでしたが、FB なアイボールができて、大変楽しい移動になりました。